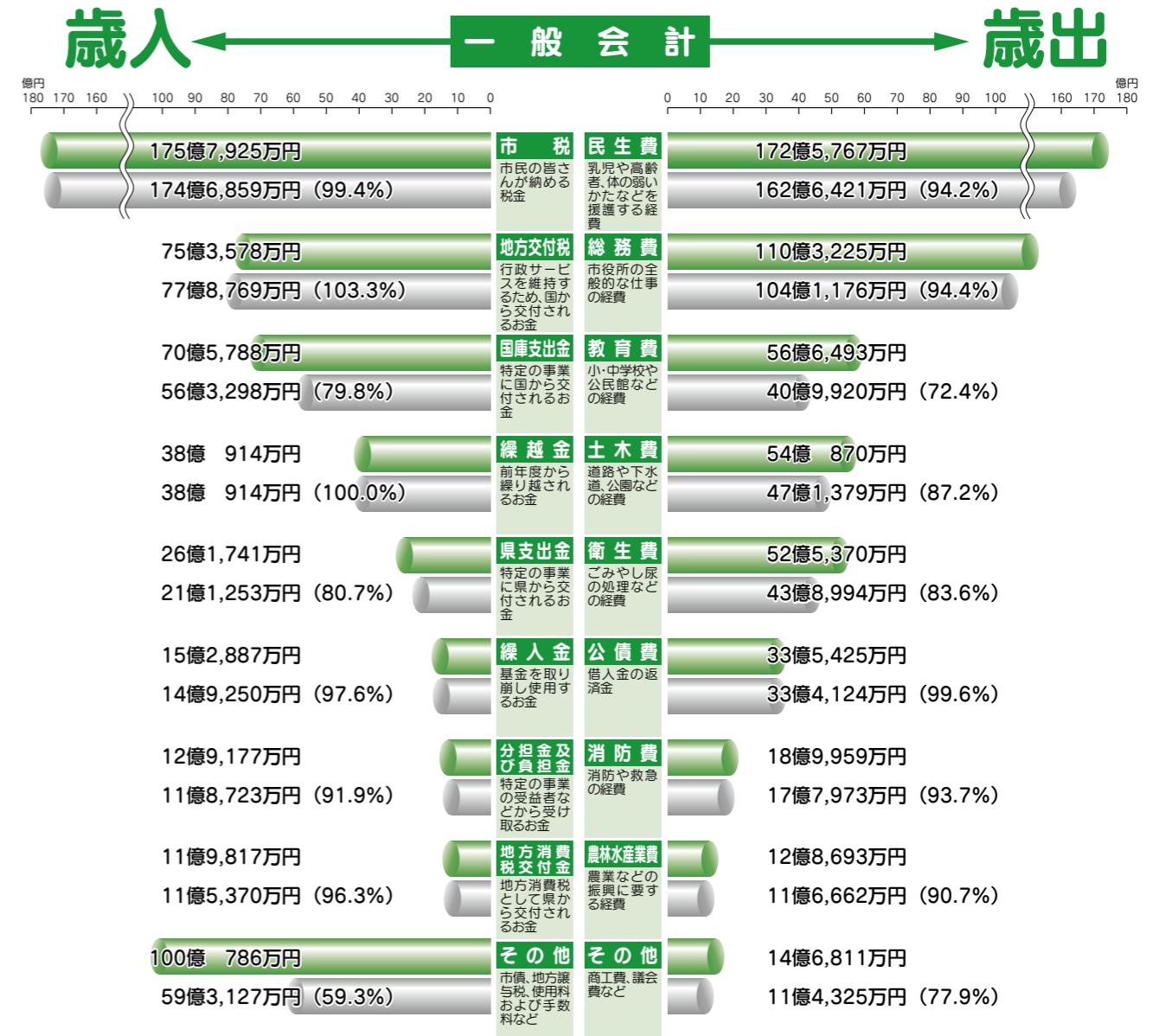


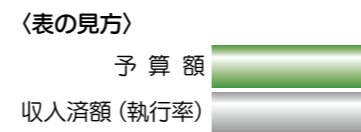
深谷市の財政状況

平成22年度下半期(平成23年3月31日現在)の市の財政状況をお知らせします

市では、まちづくりのために、市民の皆さんに納めていただいた税金や市債(市の借入金)などを財源とし、効率的な財政運営に努めています。どのような事業にどのくらいお金が使われたかという、「市の家計簿」ともいべき財政状況を年2回に分けてお知らせしていますが、今回は、平成22年度下半期(平成23年3月31日現在)の財政状況をお知らせします。



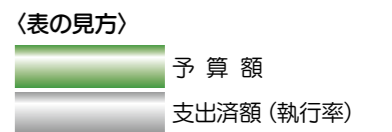
歳入予算額…526億2,612万円
収入済額…465億7,564万円
執行率…88.5%



※数値は表示金額未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

予算額に対して、収入済額と支出済額のそれぞれに差がありますが、これは出納整理期間の収入・支出が加算されていないためです。決算の数値は、出納整理期間終了後の数値になります。(注)出納整理期間…年度内に終了した取り引きについて、4月1日～5月31日までに現金を収入・支出した場合は、年度内に収入・支出したものと出納を処理することができます。この期間を出納整理期間といいます。

歳出予算額…526億2,612万円
支出済額…473億975万円
執行率…89.9%



特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
特別会計	192億3,438万円	165億631万円	177億7,906万円

※国民健康保険、老人保健、後期高齢者医療、農業集落排水事業、土地区画整理事業

企業会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
収益的収入	43億7,425万円	43億4,221万円	-
収益的支出	40億7,379万円	-	38億7,150万円
資本的収入	28億4,239万円	27億6,661万円	-
資本的支出	56億483万円	-	41億1,830万円

※下水道事業、水道事業

市有財産

市が保有する公有財産のうち、土地は3,145,005㎡、建物は391,559㎡です。庁舎、学校、公園などの行政財産と、それ以外の普通財産とに分かれます。

区分	平成23年3月31日現在	
	土地	建物
行政財産	2,880,591㎡	382,155㎡
普通財産	264,414㎡	9,404㎡
計	3,145,005㎡	391,559㎡
物権(地上権)	495㎡	
有価証券(テレビ埼玉ほか株券)	2,875万円	
出資による権利(埼玉信用保証協会出金など10件)	2億6,336万円	
債権	2億3,857万円	
基金(行政振興基金など19件)	160億2,928万円	

市債(借入金)

会計名	残高
一般会計	268億7,340万円
特別会計合計	78億848万円
企業会計合計	252億5,182万円
合計	599億3,370万円

※特別会計=農業集落排水事業、土地区画整理事業
企業会計=下水道事業、水道事業

市民1人当たり(換算)すると **406,465円**
1世帯当たり(換算)すると **1,085,932円**

平成22年度は、老朽化した火葬施設「深丘園」を建て替えました。また、子ども医療費の支給対象を中学生の入院費まで拡大し、さらには、民間保育園を2園増やすなど、子育て支援の充実を図りました。

将来への備えとしては、合併特例事業債を活用し、新たに「深谷市まちづくり振興基金」として約35億円の積み立てをしました。この基金は、深谷市の将来に向けて活用されていくこととなります。先行きが不透明な経済情勢の中、本市の財政も厳しい状況が続いています。このため、昨年春と秋には事業仕分けにより事務事業の見直しを行うなど行政改革の徹底を図っています。今後も、限られた財源を効率的かつ最大限に活用しながら効果的なまちづくりを進めてまいります。

深谷市長 小島 進

深谷市の人口

平成23年4月1日現在	
人口	147,451人
世帯数	55,191世帯

市税の内訳

総額	174億6,859万円
----	-------------

